

第7回簡易懸濁法研究会 総会

資 料

日時：平成25年7月19日（金） 17:45～18:00

場所：石川県女性センター

第7回簡易懸濁法研究会総会 式次第

【総会式次第】

石川県女性センター ホール 17:45～18:00

- | | |
|--------------------|----------|
| 1. 開会の辞(司会) | 近藤総務担当幹事 |
| 2. 代 表 挨 拶 | 倉田代表幹事 |
| 3. 議 事 | |
| ア. 議 長 | 倉田代表幹事 |
| イ. 報 告 事 項
事業報告 | 新井総務担当幹事 |
| 会計報告 | 安藤財務担当幹事 |
| 会計監査報告 | 世良事務局長 |
| 役員について | 世良事務局長 |
| ウ. 議 案 | |
| 平成25年度事業計画案 | 新井総務担当幹事 |
| 平成25年度事業予算案 | 安藤財務担当幹事 |
| 4. 閉会の辞 | 宮本副代表幹事 |

簡易懸濁法研究会 平成24年度事業活動報告

- 平成24年4月 **日本病院薬剤師会学術第8小委員会立ち上げ**
- 平成24年4月 **新幹事2名承認**
 済生会前橋病院薬剤部 秋山滋男先生
 霧島市立医師会医療センター薬剤部 岸本 真先生
- 平成24年5月 **第1回在宅医療研修会**
 日時:2012年5月12日(土)
 場所:千葉県薬剤師会会議室(千葉市)
 「明日から使える簡易懸濁法(講義と実習)」
 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
- 平成24年6月 **第1回日本病院薬剤師会学術第8小委員会会議**
 昭和大学病院入院棟17階会議室
- 平成24年6月 **第8回簡易懸濁法研究会幹事会**
 昭和大学病院入院棟17階会議室
- 平成24年9月 **日本病院薬剤師会学術第8小委員会**
 経管栄養療法に関するアンケート調査実施
- 平成24年10月 **簡易懸濁可否情報共有システムに情報が登録時に、自動で会員用メーリング
リストにメール配信機能を実装**
- 平成24年10月 **第6回簡易懸濁法研究会 総会・講演会開催**
 日時:平成24年10月26日(金)
 場所:新潟市万代市民会館
 会員企業報告「OD錠の製剤設計／サワイにおけるOD錠開発」
 沢井製薬株式会社 製剤研究部 主席研究員 岡村康史先生
 会員報告「人工呼吸専門病院における簡易懸濁法による投薬システムの構築
 ー調剤から洗浄までー」
 平成会病院 診療支援部長 薬剤科長 竹田和彦先生
 ≪特別講演≫「病棟薬剤業務と簡易懸濁法」
 鳴門山上病院 診療協力部長 賀勢泰子先生
- 平成24年10月 **第7回簡易懸濁法研究会幹事会**
 ホテル日航新潟
- 平成24年11月 **第200回記念西京病薬研究会**
 日時:2012年11月7日(水)
 場所:ホテル松政(山口市)
 『今、薬剤師がすべきこと』
 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
- 平成24年11月 **第29回みと臨床薬剤セミナー**
 日時:2012年11月20日(火)
 場所:城県開発公社ビル3F 大会議室
 『高齢者だけでなく、皆にやさしい薬の剤形とは?』
 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生

平成25年1月	平成24年度 日本静脈経腸栄養学会 薬剤師部会教育セミナー 東京会場 (第1回JSPENと合同による実技研修会 1/27(日) 昭和大学薬学部) 日時:2013 年 1 月 27 日(日) 場所:東京会場(昭和大学薬学部) 講演:『簡易懸濁法の正しい知識』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 1 月	国立精神・神経医療研究センター主催 平成 25 年医療安全研修会 日時:2013 年 1 月 29 日(火) 場所:国立精神・神経医療研究センター 中央館 3 階 コスモホール(東京都小平市) 講演:『簡易懸濁法と導入によるメリット・デメリット』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 2 月	平成 24 年度 日本静脈経腸栄養学会 薬剤師部会教育セミナー 広島会場 日時:2013 年 2 月 3 日(日) 場所:広島会場(福山大学 宮地茂記念館) 講演:『簡易懸濁法の正しい知識』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 2 月	富士五湖薬剤師会 第10回 研修会 日時:2013 年 2 月 7 日(木) 場所:富士吉田市民会館 3F 会議室(山梨県富士吉田市) 講演:『服薬困難者への投与方法や手技。～簡易懸濁法の手技を含めて～』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成25年2月	代表幹事 倉田なおみ JSPEN 理事に就任
平成25年3月	簡易懸濁法研究会公認 正しい簡易懸濁法の手技 DVDの作成
平成25年3月	第8回簡易懸濁法研究会ミニ幹事会(岡山)
平成25年3月	第8回簡易懸濁法研究会ミニ幹事会(横浜)
平成25年3月	日本病院薬剤師会学術第8小委員会は、学術第6小委員会となり平成25年度も継続
平成25年3月	第115回始良地区薬剤師研修会 第 5 回アドヒアランスサポート研修会 地域連携ファーマシューティカルケアネットワーク特別講演会 日時:2013 年 3 月 8 日(金) 場所:グランラッセレ シエロ 2F アルハンブラ(鹿児島県霧島市) 講演:『高齢者にやさしい剤形選択～安全で服用しやすい投薬をめざして～』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生

平成 25 年度 事業活動中間報告

平成 25 年 4 月	第57回おやま薬業連携研修会(日本薬剤師研修センター予定講演会) 日時: 2013 年 4 月 26 日(金) 19:00~21:00 場所: 小山グランドホテル(栃木県小山市) 講演:『高齢者だけでなく高齢者だけでなく皆にやさしい薬の剤形とは?』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 5 月	城東エリア デメンシアカンファランス for Pharmacist2013 日時:2013 年 5 月 18 日(土) 16:15~18:00 場所: 両国第一ホテル5階「清澄」(東京都墨田区) 講演:『高齢者だけでなく高齢者だけでなく皆にやさしい薬の剤形とは?』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 6 月	渋谷区薬剤師会講演会 2013 日時:2013 年 6 月 7 日(金) 19:15~20:30 場所: ひがし健康プラザ2F 多目的ルーム②(東京都渋谷区) 講演:『高齢者において安全で服用しやすい投薬とは?』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 6 月	茨城県薬剤師会牛久支部 集合研修会 日時:2013 年 6 月 21 日(金) 19:00~20:30 場所: 牛久市中央生涯学習センター(旧 牛久市民センター) 1階 大講座室 講演:『高齢者だけでなく、皆にやさしい剤形とは?』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成 25 年 6 月	第205回松本薬剤師会生涯教育講座 日時:2013 年 6 月 25 日(火) 19:45~ 場所: 長野県薬剤師会医薬品総合研究センター(長野県松本市) 講演:『患者さんにとってやさしい剤形とは? ~嚥下困難や認知症の方に対して~』 昭和大学薬学部 倉田なおみ 先生
平成25年6月	日本病院薬剤師会学術第6小委員会会議 昭和大学病院入院棟17階会議室

平成24年度 簡易懸濁法研究会 収支報告書

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

勘定科目		平成24年度 予 算 額	平成24年度 決 算 額	差 異	摘 要
大科目	小科目				
会費収入		3,210,000	3,506,000	296,000	
	正 会 員 会 費	2,200,000	2,350,000	150,000	5,000円×470件(当該年度450名、前年度20名)
	学生会員会費	10,000	6,000	-4,000	2,000円×3件(当該年度2名、前年度1名)
	賛助会員会費	1,000,000	1,150,000	150,000	50,000円×23口
事業収入	講演会参加費	26,500	17,000	-9,500	500円×34名(非会員)
当期収入合計(A)		3,236,500	3,523,000	286,500	
前期繰越収支差額		3,366,233	3,366,233	0	
収入合計(B)		6,602,733	6,889,233	286,500	

【支出の部】

(単位:円)

勘定科目		平成24年度 予 算 額	平成24年度 決 算 額	差 異	摘 要
大科目	小科目				
事業費支出		652,000	448,200	-203,800	
	講演会費	200,000	45,000	-155,000	謝金、講師懇親会参加費補助、研修シール代
	簡易懸濁可否情報 共有システム保守費	252,000	252,000	0	月額21,000(12ヶ月分)
	ホームページ改修費	200,000	151,200	-48,800	簡易懸濁可否情報共有システムにメール自動配信機能を搭載
管理費支出		2,055,000	1,420,622	-634,378	
	幹事会・総会費	660,000	359,973	-300,027	幹事会(4回)、会議費、会議飲食費、交通費、宿泊費
	事務消耗品費	60,000	35,070	-24,930	コピー代のみ
	通信費	100,000	51,645	-48,355	後納郵便代、宅急便代、メール便代、切手代
	人件費	1,050,000	971,082	-78,918	毎日学術フォーラム事務委託料、納税事務委託料、同封・折加工作業
	租税公課	10,000	2,222	-7,778	源泉徴収税
	出張費	150,000		-150,000	
	雑費	25,000	630	-24,370	振込手数料
予備費支出	予備費	300,000	10,000	-290,000	香典代
当期支出合計(C)		3,007,000	1,878,822	-1,128,178	
当期収支差額(A)-(C)		229,500	1,644,178	1,414,678	
次期繰越収支差額(B)-(C)		3,595,733	5,010,411	1,414,678	

上記収支報告書について監査した結果、適当と認めます。

平成 25 年 6 月 10 日

会計監事

座間 味 義人



平成25年4月改定

平成25年度 簡易懸濁法研究会 役員

役員

- | | | |
|---------------|---|---|
| ① 代表幹事 | 昭和大学薬学部 | 倉田 なおみ |
| ② 副代表幹事 | 第一薬科大学
北陸大学薬学部 | 岡野 善郎
宮本 悦子 |
| ③ 財務担当幹事 | 吉備高原ルミエール病院薬剤科
岸和田徳洲会病院薬剤部 | 安藤 哲信
藤原 琴 |
| ④ 総務・渉外担当幹事 | 有隣病院薬剤科
徳島文理大学薬学部
大洗海岸病院薬剤部
三条東病院薬局
知命堂病院薬剤科 | 近藤 幸男
石田 志朗
新井 克明
岡村 正夫
武藤 浩司 |
| ⑤ 広報・学術事業担当幹事 | 調剤薬局オオバ
鳴門山上病院薬剤科
兵庫医療大学薬学部
フローラ薬局
(会誌担当) 済生会前橋病院薬剤部
(会誌担当) 霧島市立医師会医療センター薬剤部 | 西園 憲郎
賀勢 泰子
天野 学
篠原 久仁子
秋山 滋男
岸本 真 |
| ⑥ 会計監事 | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 | 座間味 義人 |
| ⑦ 事務局長 | 株式会社システムヨシイ | 世良 庄司 |

事務局

毎日学術フォーラム

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル9階

第 7 回 簡易懸濁法研究会 総会 議 案

1. 平成25年度事業計画案

2. 平成25年度事業予算案

3. その他

簡易懸濁法研究会 平成25年度事業計画(案)

研究会主催事業

1. 第7回簡易懸濁法研究会 総会・講演会開催

(本年度より医療薬学フォーラム/クリニカルファーマシーシンポジウムの前日に移行)

日時:平成25年7月19日(金)

場所:石川県女性センター ホール

■ ポスター展示:17:00-19:45(示説 18:00-18:30)

「簡易懸濁法の普及に向かって」(在宅、薬薬連携、配合変化など)

■ 会員企業発表:18:30-18:50

「剤形の違いと簡易懸濁法」

協和化学工業株式会社 学術情報課 吉村 勇哉 先生

■ 特 別 講 演 :18:50-19:50

「基本に立って、そして薬物療法に貢献する」

昭和大学薬学部 倉田 なおみ 先生

2. 簡易懸濁法研究会主催の実技指導研修会の開催

第1回 簡易懸濁法研究会教育セミナー in 東京

日 時:平成25年8月24日(土)10:00-16:00

場 所:昭和大学 薬学部 5号館3階実習室

3. 簡易懸濁法研究会会誌の発行

4. 学会報告の会員への一般公募

5. ホームページの充実

6. 簡易懸濁法に関するデータの添付文書掲載実現への活動

7. 地区単位での実技指導研修会の開催

8. 簡易懸濁液通過試験のための経管チューブの分割販売

9. 会員メーリングリストの充実

10. メーリングリストでの未掲載薬品データの公開

11. 簡易懸濁可否情報共有システムへの情報追加
12. 新知見の学会発表
13. 研究結果(学会発表)の論文への投稿
14. 簡易懸濁法に関する学会情報の収集

研究会共催・後援事業

1. 講演活動(簡易懸濁法研究会共催講演会の実施)

研究会その他関連事業

1. PDNセミナー「第3回九州PEGサミットin指宿」に参加・協力
日時:平成25年8月3日(土)~4日(日)
2. 日本病院薬剤師会関東ブロック第43回学術大会参加・協力
シンポジウム23「簡易懸濁法による薬の投与と病棟薬剤師」
日 時:平成25年9月1日(日)13:00~15:00
場 所:新潟コンベンションセンター(朱鷺メッセ)
3. 平成25年度 病院薬局協議会参加・協力(仙台国際センター)
第6小委員会活動報告
日 時:平成25年9月22日(日)13:00~17:35
4. 平成25年度 第23回医療薬学会年会参加・協力
シンポジウム 嚥下障害患者への薬剤師のかかわり ―病棟薬剤業務を加味して―
日 時:平成25年9月1日(日)9:00~12:00
場 所:仙台国際センター
5. 日本病院薬剤師会平成25年度学術第6小委員会調査への協力
テーマ:「経管投与患者への安全で適正な薬物投与法に関する調査・研究」
活動 : アンケートの集計、解析
6. 簡易懸濁法ハンドブック改訂版発行の援助
7. 保険薬局との連携強化(日本薬剤師会総会での発表)
8. その他団体との共同事業

平成25年度 簡易懸濁法研究会 収支予算(案)

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

【収入の部】

(単位:円)

勘定科目		平成24年度	平成25年度	平成24年度	摘 要
大科目	小科目	予 算 額	予 算 案	予算額との差異	
会費収入		3,210,000	3,656,000	446,000	
	正 会 員会費	2,200,000	2,650,000	450,000	5,000円×530件
	学生会員会費	10,000	6,000	-4,000	2,000円×3件
	賛助会員会費	1,000,000	1,000,000	0	50,000円×20口
事業収入		26,500	322,500	296,000	
	講演会参加費	26,500	22,500	-4,000	500円×45名 (非会員)
	実技研修会参加費	0	300,000	300,000	0.5万×60名
その他収入			0	0	
当期収入合計(A)		3,236,500	3,978,500	742,000	
前期繰越収支差額		3,366,233	5,010,411	1,644,178	
収入合計(B)		6,602,733	8,988,911	2,386,178	

【支出の部】

(単位:円)

勘定科目		平成24年度	平成25年度	平成24年度	摘 要
大科目	小科目	予 算 額	予 算 案	予算額との差異	
事業費支出		652,000	1,152,000	500,000	
	講演会費	200,000	150,000	-50,000	会場費、謝金、研修シール代等
	実技研修会費		600,000	600,000	8月開催 幹事交通・宿泊費、器具・器材、謝金等
	簡易懸濁可否情報 共有システム保守費	252,000	252,000	0	月額21,000円(12ヶ月分)
	ホームページ・共有システム改修費	200,000	150,000	-50,000	共有システム機能改修費
管理費支出		2,055,000	2,105,000	50,000	
	幹事会・総会費	660,000	450,000	-210,000	幹事会(3回)宿泊費、会場費等
	事務消耗品費	60,000	260,000	200,000	文具代、コピー代、封筒代等
	通信費	100,000	120,000	20,000	後納郵便代、宅急便代、メール便代、切手代等
	人件費	1,050,000	1,150,000	100,000	毎日学術フォーラム事務委託料、作業委託料
	租税公課	10,000	10,000	0	源泉徴収税
	出張費	150000	90,000	-60,000	学会参加レポーター(3回)交通・宿泊費等
	雑費	25,000	25,000	0	振込手数料等
予備費	予備費	300,000	700,000	400,000	指導者研修会、DVDコピー代等
当期支出合計(C)		3,007,000	3,957,000	950,000	
当期収支差額(A)-(C)		229,500	21,500	-208,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)		3,595,733	5,031,911	1,436,178	

簡易懸濁法研究会 会則

(総則・名称)

第1条 本会は簡易懸濁法研究会と称する。

英名は、The Japanese Association for Simple Suspension Method とする。

(目的)

第2条 本会は簡易懸濁法を中心に、広く摂食・嚥下障害患者における薬の安全で効果的な投与に関する研究及び普及を図ることを目的とする。

(事業)

第3条 本会は第2条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 研究会の開催など、簡易懸濁法の研究・普及に関する事業
- (2) 医療・介護現場における問題点の抽出、研究機関（大学・企業など）との連携による研究
- (3) 医療・介護施設間の連携強化による簡易懸濁法実施施設の見学幹旋業務
- (4) 国内外関係学会との連携および国際交流
- (5) 機関誌その他刊行物の発行
- (6) その他、本会発展のために必要な事業

(構成・会員)

第4条 本会は本会の目的、事業に賛同し、所定の手続きを行った一般会員、学生会員、賛助会員をもって構成する。

2. 本会に入会を希望する者は申込用紙に必要事項を記入し、研究会事務局に届け出ものとする。以上の手続きを行い、役員の承認を得た上で会費を納入した者を会員とする。

3. 会員の特典

- (1) 会員発表による研究会や、実技セミナーなどへの参加
- (2) 実施施設への見学幹旋
- (3) 疑問点・問題点の問い合わせ
- (4) メーリングリストを利用したの会員同士の意見交換
- (5) 機関誌その他刊行物の発行 など

(役員)

第5条 本会に次の役員をおく。

代表幹事 1名
副代表幹事 2名
幹事 若干名
会計監事 1名
事務局長 1名

第6条 役員の職務

代表幹事は本会を統括し、幹事会ならびに総会では議長となる。

2. 幹事は幹事会を構成し、学術研究会をはじめとする本会事業の運営方針を立案しこれを推進する。なお、会の効率よい運営のため、学術事業担当、渉外広報担当、財務担当、総務担当の幹事若干名を置くこととする。
3. 会計監事は本会の会計を監査する。

第7条 役員の選出および任期

代表幹事は、幹事の互選により選出されるものとし、その任期は1年とするが再任は妨げない。

幹事は幹事会の推薦により選出されるものとし、その任期は1年とするが再任は妨げない。

第8条 幹事会

幹事会は必要に応じて開催するが、メーリングリストを用いてのインターネット会議も可能とする。

(会計・会費)

第9条 本会の経費は会費・寄付金・その他の収入をもってこれに充てる。本会の収支決算書は会計年度終了後に事務局が作成し、会計監事の監査を受けた上で、幹事会の承認を得て会員に報告しなければならない。

2. 会員は細則に定める年会費を納める。会費は主として本会の運営に充当されるものとする。なお、会費は幹事会で議決し、決定するものとする。
3. 会計年度は毎年4月1日から3月31日までとする。

(事務局)

第10条 事務局は代表幹事のもとに、会員名簿の整理、会費の管理等研究会の運営に必要な諸事務をおこなう。研究会事務局の所在地等は細則に示す。

(会則の変更)

第11条 会則の変更は幹事会の議を経て、会員に報告するものとする。

2. 幹事会は2/3以上の幹事の出席（委任状を含む）をもって成立し、出席者（委任状を含む）の過半数で議決される。

付則

本会則は、平成19年4月1日から施行する。

一部改訂 平成19年9月16日

一部改訂 平成23年4月1日

細則

第1条 本会の運営に必要な事項は、この細則に定める。

第2条 細則の立案及び修正は、会則第 11 条により幹事会が行う。

第3条 会則第 9 条に定める年会費は次の通りとする。

1. 年会費は一般会員 5,000 円、学生会員 2,000 円、賛助会員一口 50,000 円とする。
2. 年会費を継続して 2 年間滞納した会員は、自動的に退会とする。

第4条 研究会事務局の所在地等

毎日学術フォーラム

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9 階

E-mail : kendaku-office@umin.ac.jp